



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 ゼット株式会社
コード番号 8135 URL <https://zett.jp/>

上場取引所 東

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 渡辺 裕之
問合せ先責任者 （役職名） 取締役執行役員管理統括本部管理本部長 （氏名） 渡辺 征志 TEL 06-6779-1171
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	55,309	6.5	1,072	22.4	1,273	24.6	2,992	269.2
2024年3月期	51,957	4.1	876	△12.1	1,021	△16.3	810	△10.5

（注）包括利益 2025年3月期 1,404百万円（166.2%） 2024年3月期 527百万円（△71.4%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	152.89	—	21.5	4.1	1.9
2024年3月期	41.41	—	6.2	3.5	1.7

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	32,759	14,553	44.4	743.50
2024年3月期	29,539	13,305	45.0	679.75

（参考）自己資本 2025年3月期 14,553百万円 2024年3月期 13,305百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,047	890	△383	8,578
2024年3月期	684	△332	△277	6,012

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00	156	19.3	1.2
2025年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00	352	11.8	2.5
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	18.00	18.00		40.0	

2024年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金 2円00銭 特別配当金 6円00銭
2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金 10円00銭 特別配当金 8円00銭
2026年3月期（予想） 期末配当金の内訳 普通配当金 18円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	27,600	1.3	590	1.5	720	1.8	475	1.7	24.27
通期	56,000	1.2	1,100	2.5	1,300	2.1	880	△70.6	44.96

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	20,102,000株	2024年3月期	20,102,000株
2025年3月期	527,174株	2024年3月期	527,170株
2025年3月期	19,574,827株	2024年3月期	19,574,837株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	53,659	6.7	644	7.3	890	14.3	2,691	343.6
2024年3月期	50,310	4.8	600	△11.6	779	△14.5	606	△10.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	137.52	—
2024年3月期	31.00	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	32,126	13,442	41.8	686.74
2024年3月期	29,290	12,534	42.8	640.32

(参考) 自己資本 2025年3月期 13,442百万円 2024年3月期 12,534百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要や企業の設備投資の増加等により、緩やかな回復の動きが見られましたが、物価上昇による消費マインドの低迷等により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、基本方針として「新しい価値の創造」「利益の創出と社会的使命の遂行」「人材の戦略的活性化」「次世代DX卸ビジネスモデルへ向けて」を定め、特に具体的な施策として「構造改革の更なる前進」「ESG経営の推進」の2つを進めました。「構造改革の更なる前進」については、①収益性の向上 ②利益を伴った売上拡大 ③在庫・物流改革に取組み、「ESG経営の推進」については、①環境への対応 ②社会との調和 ③ガバナンスの強化に取組みました。この方針及び施策のもとグループ各社一丸となり、企業価値向上並びに業績向上に努めました。

当連結会計年度においては、提案型営業により取引先との関係強化に努めることで取引基盤が拡大したことや、製造部門における商品力強化への取り組みが売上増につながりました。また、拡大移転をおこなった関西物流センターの運営を軌道に乗せ、物流コストの低減に対応いたしました。その結果、当連結会計年度の売上高は55,309百万円（前期比6.5%増）、営業利益は1,072百万円（前期比22.4%増）、経常利益は1,273百万円（前期比24.6%増）となり、また、当社が保有する株式会社デサントの普通株式の公開買付け応募に伴う特別利益の計上等の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は2,992百万円（前期比269.2%増）となりました。

部門別の業績は、次のとおりであります。

（卸売部門）

卸売部門のうち、スポーツ市場においては、健康志向や運動への関心の高まりを背景に、各種カテゴリー全般の需要は底堅い状況が続いております。野球・ソフトボール用品「ゼットベースボール」では、海外での日本人選手の活躍による野球人気の高まりを受け少年層の競技人口が増加し、店頭販売も好調に推移しました。サッカー用品では、フットウェアやアパレルを中心に販売が伸長し、卓球用品はインバウンド需要が引き続き牽引し好調でした。

ライフスタイル市場においては、スニーカー等の高機能シューズ、カジュアルシューズが好調に推移しました。アウトドア用品では、アパレル関連は堅調でしたが、用具類の購買意欲には落ち着きがみられました。

この結果、売上高は53,701百万円（前期比6.6%増）となりました

（製造部門）

製造部門では、野球・ソフトボール用品「ゼットベースボール」において、高校野球新基準に適合した当社硬式金属製バットが、使用者からの高い評価や支持を得た結果、大会等における同製品の使用率が大幅に上昇しました。バスケットボール用品等の「コンバース」においては、新規展開したフェムテック用品である「ラクルナ」やレフェリーウェアが好調でした。一方で、製造部門の経営環境は、原材料価格の高騰や対米ドル円安状態の継続によって、製造原価は上昇傾向にあり、不透明かつ厳しい状況が続いております。

この結果、売上高は305百万円（前期比11.1%増）となりました。

（小売部門）

小売部門では、専門性の高い商品ラインアップの拡充や、質の高い接客サービスの提供を通じて顧客満足度の向上に努めましたが、昨年に比べて登山及びキャンプ用品に対する需要は引き続き落ち着いております。さらに、暖冬の影響を受け、特に防寒性に優れた高価格帯のアパレルの販売が伸び悩みました。

この結果、売上高は532百万円（前期比5.8%減）となりました。

（その他部門）

物流部門では、倉庫作業料収入は増加しましたが、外部受託業務の保管料収入は減少しました。また、拡大移転を行った関西物流センターも含め順調に稼働しております。

スポーツ施設運営部門は、株式会社ゼオスを2023年5月1日に外部へ事業譲渡し、2023年12月に当社と合併しました。

この結果、売上高は769百万円（前期比0.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は32,759百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,219百万円増加いたしました。

流動資産は26,348百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,686百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が2,765百万円、売掛金が546百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は6,410百万円となり、前連結会計年度末に比べ466百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が609百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計18,205百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,971百万円増加いたしました。

流動負債は16,631百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,616百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1,395百万円、未払法人税等が1,027百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は1,573百万円となり、前連結会計年度末に比べ644百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が754百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は14,553百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,247百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が1,624百万円減少したものの、利益剰余金が2,836百万円増加したこと等によるものであります。

この結果自己資本比率は44.4%となり、前連結会計年度末に比べ0.6ポイント減となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業活動により2,047百万円獲得し、投資活動により890百万円獲得し、財務活動により383百万円使用した結果、当連結会計年度末における残高は8,578百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,565百万円増加いたしました。

営業活動の結果、獲得した資金は2,047百万円となりました。これは主に、投資有価証券売却益の2,952百万円があったものの、税金等調整前当期純利益4,225百万円及び仕入債務の増加1,753百万円があったこと等によるものであります。

投資活動の結果、獲得した資金は890百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出2,030百万円があったものの、投資有価証券の売却による収入3,154百万円があったこと等によるものであります。

財務活動の結果、使用した資金は383百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出194百万円、配当金の支払額156百万円があったこと等によるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率（%）	43.1	44.2	44.8	45.0	44.4
時価ベースの自己資本比率（%）	18.7	19.3	19.5	20.6	24.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	1.4	3.6	0.9	1.9	0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	414.1	176.3	875.0	446.3	618.4

(注) 自己資本比率

：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率

：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率

：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ

：営業キャッシュ・フロー／利払い

*各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

*株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

*営業キャッシュ・フローは、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象にしております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（４）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国の関税引き上げ等の政策による世界経済の減速懸念や長期化するウクライナ問題や中東情勢といった地政学リスク等の海外要因に加え、日本国内における物価上昇、人件費や物流コストの上昇、為替相場の影響等の不確実な要因が多くあり、いずれも経営を圧迫する要因となり得るため、不透明な状況が続くと見通しております。

このような大変厳しい環境の中、当社グループは中期経営スローガンとして「一致結束をより強固にし、スポーツ総合商社として、周りに信頼と信用を高めながら、会社も個人もより高みを目指していく」を掲げ、安定して継続的に利益を創出できる経営を目指してまいります。

なお、次期の業績見通しは下記のとおりであります。

翌連結会計年度（2026年３月期）の連結業績の見通しにつきましては、売上高56,000百万円（前期比1.2%増）、営業利益1,100百万円（前期比2.5%増）、経常利益1,300百万円（前期比2.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益880百万円（前期比70.6%減）を予想しております。

なお、上記の業績は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、会計基準につきましては日本基準を適用しております。ＩＦＲＳ（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,313	9,078
受取手形	413	405
売掛金	9,432	9,979
電子記録債権	1,843	1,875
商品及び製品	3,965	4,052
仕掛品	60	108
原材料及び貯蔵品	254	260
返品資産	259	319
その他	306	406
貸倒引当金	△188	△139
流動資産合計	22,661	26,348
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,475	2,481
減価償却累計額	△1,886	△1,920
建物及び構築物（純額）	588	561
土地	1,228	1,228
その他	858	984
減価償却累計額	△707	△689
その他（純額）	150	295
有形固定資産合計	1,967	2,084
無形固定資産		
その他	98	75
無形固定資産合計	98	75
投資その他の資産		
投資有価証券	4,232	3,622
長期貸付金	12	11
敷金	289	269
その他	364	389
貸倒引当金	△87	△42
投資その他の資産合計	4,811	4,250
固定資産合計	6,877	6,410
資産合計	29,539	32,759

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,951	7,346
電子記録債務	6,029	6,387
短期借入金	194	47
未払法人税等	153	1,181
未払消費税等	154	81
賞与引当金	229	235
返金負債	306	376
その他	996	974
流動負債合計	14,015	16,631
固定負債		
長期借入金	47	—
繰延税金負債	832	78
退職給付に係る負債	313	314
長期未払金	11	11
その他	1,012	1,169
固定負債合計	2,218	1,573
負債合計	16,233	18,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005	1,005
資本剰余金	2,968	2,968
利益剰余金	6,784	9,620
自己株式	△74	△74
株主資本合計	10,683	13,519
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,564	940
繰延ヘッジ損益	25	29
為替換算調整勘定	41	52
退職給付に係る調整累計額	△9	11
その他の包括利益累計額合計	2,622	1,033
純資産合計	13,305	14,553
負債純資産合計	29,539	32,759

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	51,957	55,309
売上原価	42,839	45,726
売上総利益	9,117	9,582
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	510	529
運賃及び荷造費	919	991
賃借料	254	245
役員報酬及び給料手当	3,199	3,326
貸倒引当金繰入額	66	△48
賞与引当金繰入額	214	221
減価償却費	141	125
その他	2,934	3,118
販売費及び一般管理費合計	8,241	8,510
営業利益	876	1,072
営業外収益		
受取利息	0	4
受取配当金	61	75
受取賃貸料	41	87
業務受託料	8	8
貸倒引当金戻入額	—	16
保険解約返戻金	35	—
その他	12	14
営業外収益合計	160	208
営業外費用		
支払利息	1	3
その他	13	4
営業外費用合計	15	7
経常利益	1,021	1,273
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,952
特別利益合計	—	2,952
税金等調整前当期純利益	1,021	4,225
法人税、住民税及び事業税	300	1,274
法人税等調整額	△89	△42
法人税等合計	211	1,232
当期純利益	810	2,992
親会社株主に帰属する当期純利益	810	2,992

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	810	2,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△312	△1,624
繰延ヘッジ損益	26	4
為替換算調整勘定	5	11
退職給付に係る調整額	△2	20
その他の包括利益合計	△282	△1,588
包括利益	527	1,404
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	527	1,404

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,005	2,968	6,130	△74	10,029
当期変動額					
剰余金の配当			△156		△156
親会社株主に帰属する当期純利益			810		810
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	654	△0	654
当期末残高	1,005	2,968	6,784	△74	10,683

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,877	△1	35	△6	2,905	12,934
当期変動額						
剰余金の配当						△156
親会社株主に帰属する当期純利益						810
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△312	26	5	△2	△282	△282
当期変動額合計	△312	26	5	△2	△282	371
当期末残高	2,564	25	41	△9	2,622	13,305

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,005	2,968	6,784	△74	10,683
当期変動額					
剰余金の配当			△156		△156
親会社株主に帰属する当期純利益			2,992		2,992
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	2,836	△0	2,836
当期末残高	1,005	2,968	9,620	△74	13,519

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,564	25	41	△9	2,622	13,305
当期変動額						
剰余金の配当						△156
親会社株主に帰属する当期純利益						2,992
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,624	4	11	20	△1,588	△1,588
当期変動額合計	△1,624	4	11	20	△1,588	1,247
当期末残高	940	29	52	11	1,033	14,553

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,021	4,225
減価償却費	148	131
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△2,952
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	66	△93
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3	6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	0	1
受取利息及び受取配当金	△61	△80
支払利息	1	3
売上債権の増減額 (△は増加)	△845	△571
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△23	△140
仕入債務の増減額 (△は減少)	531	1,753
未払消費税等の増減額 (△は減少)	73	△72
その他	123	33
小計	1,039	2,244
利息及び配当金の受取額	61	80
利息の支払額	△1	△3
法人税等の支払額	△415	△274
営業活動によるキャッシュ・フロー	684	2,047
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△121	△42
無形固定資産の取得による支出	△8	△11
投資有価証券の取得による支出	△111	△2,030
投資有価証券の売却による収入	0	3,154
貸付けによる支出	△3	—
貸付金の回収による収入	2	1
定期預金の預入による支出	△300	△500
定期預金の払戻による収入	300	300
その他	△90	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△332	890
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100	—
長期借入金の返済による支出	△183	△194
配当金の支払額	△156	△156
その他	△37	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△277	△383
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	11
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	80	2,565
現金及び現金同等物の期首残高	5,932	6,012
現金及び現金同等物の期末残高	6,012	8,578

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは、スポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは、スポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、スポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1 株当たり情報）

前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）		当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	
1株当たり純資産額	679.75円	1株当たり純資産額	743.50円
1株当たり当期純利益	41.41円	1株当たり当期純利益	152.89円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。	

（注） 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

区分	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益 （百万円）	810	2,992
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	810	2,992
普通株式の期中平均株式数（千株）	19,574	19,574

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. その他

役員の異動

①代表取締役の異動

該当事項はありません。

②その他の役員の異動（監査等委員である取締役を除く）

・ 新任取締役候補

取締役 田中 洋司（現 執行役員 管理統括本部 管理本部副本部長）

③就任予定日

2025年6月26日